

会 議 結 果

| | |
|--|---------------------------------------|
| 会議名 | 令和3年度第2回西尾市立図書館協議会 |
| 日 時 | 令和3年11月10日（水）午後3時～4時 |
| 場 所 | 西尾市立図書館 会議室 |
| 出席者 | 安井会長、岡田委員、澤委員、浅井委員、齋藤委員、高須委員、鳥山委員、林委員 |
| 市係等出席者 | 齋藤部長、原田図書館長、生田主任主査、吉永主任主査 |
| 傍聴者 | 無し |
| <p>協議会の中で出されたことは以下のとおり。</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 一色学びの館の運営について</p> <p>一色学びの館の運営につきまして、西尾市は令和3年9月30日付で、このPFI事業契約を令和4年3月31日付で解除する旨を、エリアプラン西尾に通知しました。令和4年度以降、エリアプラン西尾との契約は解除しますが、現在一色学びの館の運営を行っているMICグループに引き続き業務をお願いできないか打診をしたところ、継続していく方向で行きたいと回答をいただきました。</p> <p>この後、一色学びの館は新たな指定管理になりますので、図書館協議会のご意見をうかがいます。</p> <p>質問 エリアプランの契約は終了するが、MICが引き続き業務を行うという事で、住民からすると、契約は違うことになるが利用の面では変わらないという事ですか。</p> <p>→ 今のところその方向でいきたい。</p> <p>質問 PFIでも図書館以外の部分で見直しが行われると思いますが、それでよい方向に行くのならうれしいですが、コストが上がったり下がったりする心配があります。</p> <p>→ PFI事業は、市内の公共施設の維持管理、掃除・警備、建設、例えば吉良中学校の建設など色々な契約が入っています。今の市長に変わって、やはり1回見直したほうがよいのではないかという事で、見直ししたいと申し入れて話し合いを行ってきたのですが、上手くいかないという事で今回契約解除となりました。市として方向性を示したものです。</p> <p>質問 MICグループが引き続き実施されるとのことですが、司書資格を持っている方ですか。</p> <p>→ 全ての者が司書資格を持っているわけではありませんが、図書館・資料課担当として学芸員など合わせて14人います。その内、司書は半分位です。</p> <p>→ 基本的には今運営をしています学びの館は、民間事業者の指定管理となって好評だと捉えております。引き続き好評な状況ですので、その問題を一番市民に影響なくという事を考えたときに、現在運営しておりますMICと、別途市と直接契約していただいて事業を引き継いでいただければ一番市民サービスに影響がないと市は考えております。この考えに基づいてMICグループに市として意向を確認しましたところ、次年度以降も引き続き事業を継続したいとの意向をいただいております。</p> | |

(2) 図書館アンケートの実施について

図書館の利用や運営、施設、資料等について、各館の利用者からの意見、要望を調査し、今後の図書館運営に反映させるため、11月27日土曜日から12月28日火曜日まで約1か月間実施。来館された利用者の方にアンケートを配布。その場で記入していただき回収します。調査結果の報告につきましては、アンケート集計後各館に掲示するとともに、ホームページにも掲載します。

質問等 なし

(3) おもちゃ館保存活用計画について

おもちゃ館につきましては、昨年度から岩瀬文庫書庫・西尾市立図書館おもちゃ館保存活用計画の策定を進めており、施設につきましては耐震補強を行った上、建築当時の状況に復元する予定で計画を進めております。

また、利活用につきましては、フリースペースとして開放するのではなく、委員並びに図書館ボランティア団体等皆さまからいただきましたご意見・活用方法を反映した計画を検討しております。

今後の予定は、策定します保存活用計画に基づき、令和4年度から6年度にかけて実施設計計画の作成、保存（復元）工事を進める計画であります。

質問 おもちゃ館でおもちゃ病院を行っていたが、他施設で再開しているがおもちゃ館では再開していないがどうか。

→ 緊急事態宣言は解除されましたが、直接職員が利用者と接することはOKとしておりますが、一般ボランティアさんと利用者さんの接するという事は図書館としてオープンとしておりません。

質問 児童館はおもちゃ病院を実施しているが、同じ市の建物・管轄で一方はやっていて一方はやめているのが不思議だなと思います。

→ 所管課によって基準も来館者の性質対しても対応が違います。図書館ですと日本図書館協会のガイドライン、文部科学省のガイドラインに合わせて実施しております。

2 報告

(1) 図書館の臨時休館について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を目的に愛知県全域を対象に国が緊急事態宣言を発出したことを受け、感染拡大を防ぐために、8月31日から宣言が解除された9月30日まで、市役所や支所などの一部の施設を除き、図書館を含む市内の公共施設すべてを臨時休館いたしました。今回の臨時休館は、予約本の受取や返却を受ける臨時窓口も開設しない、完全休館でございました。

この期間中、図書館としましては、当初予定9月21日から9月28日まで予定していました蔵書点検を繰り上げて、8月31日から9月8日まで実施、さらに、「本の配送サービス」を実施いたしました。

質問等 なし

(2) 蔵書点検結果について

図書館では年に1回、市内の4つの図書館と4つの配本所を1週間程度休館し、貸出しに出ていない棚に残っているすべての本のバーコードを一冊ずつなぞって、無くなっている本がないかを点検しました。西尾市では、3年続けて不明だった本はもう出てこないと判断し、除籍をすることと「西尾市立図書館資料除籍実施要綱」で定めており、今年度は448冊を除籍いたしました。

昨年度のこの会議にて、防犯ゲートを付ける予定はないのかと尋ねられた件について、来年度に本館の郷土資料と参考資料にICタグを貼り、令和5年度にゲートを設置することとなりました。タグとゲートで管理できるようになりますと、不明に

なる心配が減少するため、利用サービスの向上につながると考えております。

意見 防犯にさっそく取り組んでもらって良いなと思います。とにかく、この数字が減るように期待しています。

質問等 なし

3 その他

- ・にしお本まつり

今年度も残念ながらリアルでの開催がなくオンライン開催ということで10月30日（12月5日まで）からオンライン配信を開始しました。

- ・TRC-DLマガジン

今回新たにマガジン（雑誌）定期行物を読むサービスが始まります。今、実証実験中で西尾も参加しており、12月24日まで「にしお電子図書館」のサイトから今なら100タイトルの雑誌を無料で読むことができます。

今回の実証実験が好評なら、来年度以降も続けていきたいと思っておりますので、是非ご覧いただきたいと思います。

- ・読書通帳ガチャチャレンジ

図書館特別企画を11月19日から実施します。期間中に50冊以上読んで通帳に記載しますと素敵なプレゼントをします。プレゼントは子どもの好きなガチャガチャをカウンターで回してそこで当たったものをお渡しします。学校・保育園など利用を推進していただけるとありがたいです。

質問 保育園と言われましたが、保育園には通帳を配布はないですね。

→ 保育園には全員配布はしていません。図書館に来ていただき希望される方には無料でお渡ししています。0歳から中学生までの方は無料です。

意見 閉架図書を調べるにはどうしたらいいですか。一覧表みたいのがあればすぐ探せるのだが。

→ 紙の物はありません。検索の機械で本の題名や著者名などで探していただきます。閉架一覧の表示は、業務用のシステムのみだったと思います。